

各務原市学校建替基本方針策定 中間報告書の構成案

網掛け：第7回策定委員会以降において報告・検討します。(継続検討を含む)

章・節・項	備考（記載内容等）
<b>第1章 各務原市学校建替基本方針策定の目的と位置づけ</b>	
1. 建替基本方針策定の背景と目的	○背景・目的、対象施設（小学校17校・中学校8校）
2. 建替基本方針の位置づけ	○建替基本方針と上位関連計画との関係性
3. 国の計画等	○文部科学省の計画等（要旨）
4. 本市の計画等	○市の上位関連計画（要旨） 各務原市総合計画／各務原市教育大綱（R2.2）／ 各務原市教育ビジョン（R4.4改訂）／ 各務原市公共施設等総合管理計画（H29.3）／ 各務原市学校教育系施設個別施設計画（R3.3改訂）／ 各務原市学校適正規模適正配置等に関する基本計画（R2.6）
<b>第2章 各務原市の学校施設を取り巻く現状と課題</b>	
1. 学校施設の老朽化	○小学校・中学校の建築年度・経過年数、 ○学校教育系施設の全保有量は18.4万㎡、施設面積全体の87%が築30年以上
2. 児童生徒数の減少	○児童生徒数はピーク時に比べて約半分まで減少
3. 社会環境の変化	○新たな教育ニーズ・ICT、バリアフリー、脱炭素社会、ライフサイクルコスト
<b>第3章 各務原市学校建替基本方針</b>	
1. 基本理念	○各務原市教育大綱、各務原市教育ビジョンなどの上位計画や関連施策、学校施設の現状と課題を踏まえ、各務原市学校建替の基本理念を検討
2. 各務原らしい学校施設	○効果を高めるために必要な学校施設：メディアセンター・ラーニングセンター
(1) 目指すべき学校施設の姿	
(2) 学校施設整備の基本方針	
3. 学校建替基本方針	○第2回から第5回策定委員会における検討資料及び委員意見の反映
(1) 多様な学習活動を展開できる教室空間	○変化に対応する柔軟性・可変性のある空間 ○教室空間（普通教室） ○オープンスペース ○ロッカースペース
(2) 特別教室	
(3) 配慮を要する子の空間	○多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応
(4) 図書館	○読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備
(5) 執務空間	○学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間
(6) プール施設	○今後のプール施設のあり方
(7) 学校給食調理場	○今後の学校給食調理場のあり方
(8) 体育館・運動場	○学校規模、各諸室の大きさに関する検討、策定委員会への提示時期は要協議
(9) トイレ、バリアフリー	
(10) 安全・安心な教育環境	
(11) 避難所としての防災機能	
(12) 地域開放・複合化、地域コミュニティの拠点	
(13) 環境配慮・エコスクール・景観デザイン	
<b>第4章 各務原市学校建替事業について</b>	
1. 学校建替の事業推進	○各学校の建替事業の推進 ○現段階での建替に係る事業費の見通し、建替費用の平準化
<b>第5章 各務原市学校建替基本方針の運用について</b>	
1. 推進体制	○PDCAサイクル ○各務原市（行政・教育委員会）・小中学校・地域住民
2. 各学校における老朽化対策の進め方	○建替事業の進め方（構想・計画・設計・建設・維持管理）
<b>資料編</b>	○別冊扱い
1. 建替基本方針策定に関するアンケート調査結果（第1回）	
2. 建替基本方針策定に関するアンケート調査結果（第2回）	
3. 児童・保護者ワークショップ	
4. 地域カルテ	
5. 学校カルテ	